



人権教室



12月8日（月）に猪苗代町人権擁護委員の6名の方が来校し、道徳の学習の一環として人権教室が行われました。

3つのグループに分かれ、休み時間の過ごし方で友達同士の意見が分かれてしまった場面について考えました。この後どうなるか、どうしたらよいかをグループごとに話し合いました。「時間で分ける。」、「日を分ける。」、「このままではケンカになるので話し合う。」など、グループで話し合った結果を発表し、全体で共有しました。

次にそれぞれのグループで休み時間の過ごし方について話し合い、自分の考えを伝えたり、友達の意見を聞いたりして、決定までのプロセスを体験しました。「相手に自分の思いや考えを話すこと」、「相手の思いや考えを聞くこと」がコミュニケーションで、その中で違う思いや考え方を一人一人がもっていることは当たり前であることを学びました。コミュニケーションが「幸せに生きる権利」や「自分らしく生きる権利」である「人権」につながることを知り、今後の社会生活を送っていくうえで大変貴重な機会となりました。

